

国語

—小学校第5学年用—

注 意

- 一、もんだいは、先生のさしずをよく聞いてやりなさい。
- 二、「はじめ」といったらはじめ、「やめ」といったらやめなさい。
- 三、答えは、められたとおりに書きなさい。
- 四、わからないところがあつたら、とばして先にすすみなさい。
- 五、できたら、見なおしなさい。

福島県教育センター

1

- 一、次の——を引いてある漢字の読み方を、下の□の中にひらがなで書きなさい。
- 1 あなたのおっしゃることは、すべて承知しました。 □ ①
  - 2 自転車の構造を調べる。 □ ②
  - 3 ふみ切りにしや断線を投げる。 □ ③
  - 4 荷物を預ける。 □ ④

二、次の——を引いてある漢字の読み方を、下の□の中にひらがなで書きなさい。

1	ア	イ	ア
	病気を治りようする。		費用を省く。
	イ 国を治める。		イ 計算を省略する。
	□	□	□
	める		く
	⑤		⑥

三、次の文の——のことは、国語辞典には、どんな形で出ていますか。(例)にならって答えを□の中に書きなさい。

(例) あすの遠足にそなえて、早くねた。 □ ①

校庭のバラの花が、美しくきみだれていました。 □ ②

2

一、次の文の□の中に、ひらがなを漢字になおして書きなさい。

1 算数の問題を□①を□②で□③を□④く。

3 夕食の□①(じぶん)を□②(お)にする。 □③ ④

4 きみの意見に□①(さんせい)する。 □② ③

二、次の文の——の部分(漢字)を送りがなで書き表すと、送りがなはどうなりますか。(例)にならって□の中に書きなさい。

(例) 水の音が、聞こえる。 □ ①

1 日曜日、かならず来ます。 □ ①

2 こころよい春風が吹く。 □ ②

三、次の□の中から、かなづかいのまちがっているものを一つ選び、その記号を□の中に書きなさい。

ア おほろづきよ □ ①

ウ 愚しえ □ ②

エ こづつみ □ ③

イ 少しずつ □ ④

一、次のことばで、反対の意味を表していることばを□の中から一つ選び、その記号を□の中に書きなさい。

有効 □ ①

ア 有名 □ ②

イ 無効 □ ③

ウ 成功 □ ④

エ 効果 □ ⑤

オ 有料 □ ⑥